

# 平成27年度 決算公告

福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目27番22号  
 イーペット少額短期保険株式会社  
 代表取締役 住吉直美

## 貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	36,346	保険契約準備金	774
現金	4	支払準備金	85
預貯金	36,342	責任準備金	689
有形固定資産	8,657	その他負債	86,978
建物附属設備	2,001	代理店借金	90
工具器具備品	6,656	借入金	53,000
無形固定資産	41,524	未払法人税等	780
リース資産	37,780	預り金	267
ソフトウェア	3,744	未払金	2,241
その他資産	5,099	未払費用	262
未収保険料	287	リース債務	30,338
前払費用	561		
仮払金	480	負債の部合計	87,752
敷金	3,771	純資産の部	
繰延資産	107,639	資本金	185,000
<small>保険業法第113条繰延資産</small>	79,666	資本剰余金	55,000
創業費	220	利益剰余金	△ 118,487
開業費	27,753	繰越利益剰余金	△ 118,487
供託金	10,000		
		純資産の部合計	121,513
	209,265	負債及び純資産の部合計	209,265

# 損益計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
経 常 収 益	4,308
保 険 料 引 受 収 益	4,281
保 険 料	4,281
資 産 運 用 収 益	27
利 息 及 び 配 当 金 収 入	27
経 常 費 用	117,373
保 険 金 等 支 払 金	633
保 険 金 等	564
解 約 返 戻 金	69
責 任 準 備 金 繰 入 額	726
支 払 備 金 繰 入 額	85
責 任 準 備 金 繰 入 額	641
事 業 費	101,968
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	83,438
税 金	4,319
減 価 償 却 費	14,211
そ の 他 経 常 費 用	14,046
創 業 費 償 却	25
開 業 費 償 却	3,172
保 険 業 法 第 113 条 繰 延 資 産 償 却 費	9,958
支 払 利 息	891
経 常 利 益	△ 113,065
特 別 利 益	0
そ の 他 特 別 利 益	—
そ の 他 特 別 損 失	—
税 引 前 当 期 純 利 益	△ 113,065
法 人 税 及 び 住 民 税	923
法 人 税 等 合 計	923
当 期 純 利 益	△ 113,988

# 株主資本変動計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
株 主 資 本	
資 本 金	
当 期 期 首 残 高	130,000
当 期 変 動 額	55,000
新 株 の 発 行	55,000
当 期 変 動 額 合 計	55,000
当 期 末 残 高	185,000
資 本 剰 余 金	55,000
資 本 準 備 金	55,000
そ の 他 資 本 剰 余 金	—
利 益 剰 余 金	—
利 益 準 備 金	—
そ の 他 利 益 剰 余 金	—
利 益 準 備 金	—
繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 期 首 残 高	△ 4,500
当 期 変 動 額	△ 113,987
当 期 末 残 高	△ 118,487
株 主 資 本 合 計	
当 期 期 首 残 高	125,500
当 期 変 動 額	△ 58,987
当 期 末 残 高	66,513
純 資 産 合 計	
当 期 期 首 残 高	125,500
当 期 変 動 額	△ 3,987
新 株 の 発 行	55,000
当 期 純 利 益	△ 113,987
当 期 変 動 額 合 計	△ 58,987
当 期 末 残 高	121,513

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法  
有価証券の評価基準及び評価方法  
・ 該当項目はありません。  
  
たな卸資産の評価基準及び評価方法  
・ 該当項目はありません。
2. 固定資産の減価償却の方法  
①有形固定資産  
・ 建物附属設備・・・・・・・・定額法  
・ その他の有形固定資産・・・・・・・・定率法  
  
なお主な耐用年数は以下の通りです。  
・ 建物附属設備・・・・・・・・3～15年  
・ 工具器具備品・・・・・・・・4～15年  
  
②無形固定資産・・・・・・・・定額法  
尚、自社利用ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間5年に基づいております。  
  
③繰延資産の処理方法  
創業費及び開業費、並びに保険業法第113条繰延資産についての償却額の計算は定款に基づきおこなっております。なお、平成27年度末の当該資産計上額は79,666千円です。
3. 引当金の計上基準  
該当項目はありません。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項  
①消費税等の会計処理方法  
消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。  
ただし、控除対象外消費税のうち固定資産に係わるものは、資産の取得価額に含め、減価償却するものとしています。  
  
②リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっております。

### 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、5,751千円あります。
2. 関係会社に対する金銭債権債務  
(1) 関係会社に対する金銭債権は次のとおりです。  
借入金 53,000千円  
未払金 474千円
3. 支払備金の内訳  
普通支払備金 36千円  
既発生未報告損害 49千円  
計 85千円  
同上に係る出再支払備金 - 千円  
差引 85千円
4. 責任準備金の内訳  
普通責任準備金 563千円  
異常危険準備金 126千円  
計 689千円  
同上に係る出再責任準備金 - 千円  
差引 689千円  
その他の責任準備金 - 千円  
合計 689千円

損益計算書に関する注記

1. 主な収益及び費用に関する内訳

(1) 正味収入保険料	
保険料	4,281千円
再保険料返戻金	- 千円
計	4,281千円
再保険料	- 千円
解約返戻金等	69千円
差引	4,212千円
(2) 正味支払保険金	
保険金等	564千円
回収再保険金	- 千円
差引	564千円
(3) 支払備金繰入額 (△は戻入額)	
普通支払備金繰入額	36千円
既発生未報告損害繰入金	49千円
計	85千円
同上に係る出再支払備金繰入額	- 千円
差引	85千円
(4) 責任準備金繰入額 (△は戻入額)	
普通責任準備金繰入額	516千円
異常危険準備金繰入金	124千円
計	640千円
同上に係る出再責任準備金繰入額	- 千円
差引	640千円
その他の責任準備金繰入額	- 千円
合計	640千円
(5) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳	
預貯金利息	5千円
合計	5千円

株主資本等変動計算書に関する注記

当期末における発行済株式の数・・・・・・・・・・24,000株

一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は5,063円3銭です。
2. 一株当たりの当期純損失は4,749円45銭です。